

寒さ厳しい冬が終わり、一気に春が訪れました。桜の花は1年生の入学を何とか待っていてくれました。正門の横の大桂木も新緑に包まれています。

今年度は、新1年生7名、転入生3名を迎え、児童数は51名でスタートしました。特認制度が始まって、今年は15周年になります。また来年度は、大阪府へき地・遠隔小規模校PTA連絡協議会の発表があり、今年度から準備が始まります。今まで榎田小学校が、地域や保護者の皆様といっしょに取り組んできたことを振り返り、今後の取り組みにつなげる機会になればいいなと考えています。

本校の教育目標は、「仲間とともに未来を切り拓く子どもを育む」です。一人ひとりの力をのばすとともに仲間と力を合わせたり、仲良くできる子ども、夢や目標に向かって進んでいける子どもを育成することをめざして、様々な教育活動に取り組んでいきます。

少人数を活かした教育活動や榎田の豊かな自然に恵まれた環境の中、子どもたちが「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく身につけられるよう、教職員みんなで、教育活動に取り組んでまいります。そしてさまざまな自然体験など、地域の方々の協力をいただきながら、「榎田でしかできないこと」「榎田だからできること」を通して子どもたちの学びがさらに深まるように取り組んでいきたいと思っています。

今年の児童会のスローガンは「笑顔とあいさつ 榎田っ子」です。児童会が全校遊びなどみんなで楽しめる遊びを考えています。子どもたちが主体的に考え、行動できる機会を増やし、笑顔があふれる学校になるよう支援していきたいと思えます。

教職員一同、学校教育目標の実現、魅力ある学校づくりに向けて全力で取り組んでまいりますので、保護者の皆様、地域の皆様のあたたかいご理解とご支援を引き続きよろしくお願ひいたします。

平成30年4月

高槻市立榎田小学校 校長 神宮司 智子